

キャラクター名
リン・カルナツオーレ

プレイヤー名

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[土、銀+2]		
生まれ	魔動機師	性別	男	年齢	135
冒険者Lv	12	経歴	絶対に知られたくない秘密がある		
経験点	900		有名人の友達がいる(いた) 近所では一番の物知りだった		

技	9	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
		器用度	9	8		26 + 2	4
体	9	敏捷度	9	2		20	3
		筋力	3	6		18	3
		生命力	4	7		20	3
心	12	知力	9	18		39 + 2	6
		精神力	7	12		31	5

技能	Lv.	技能	Lv.
シューター	12		
マジテック	9		
セージ	9		
エンハンサー	1		

戦闘特技			
鋭い目	2120 p		p
弱点看破	2121 p		p
マナーセーブ	2123 p		p
精密射撃	218 p		p
鷹の目	219 p		p
両手利き	1B32 p		p
双撃	1B30 p		p
射手の体術	1B29 p		p
足さばき	1B29 p		p
			p
			p

言語	会話	読文
エルフ語		○
交易共通語	○	○
神紀文明語		○
ドレイク語	○	○
ドワーフ語		○
汎用蛮族語	○	○
魔動機文明語	○	○
魔法文明語		○
バジリスク語		○
エイギア	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術			
キャッツアイ			

技能	基本 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	12	16	15	15

鎧と盾		必要 ランク				筋力				回避力				防護点			
鎧	アラミドコート					15				1				2			
盾																	
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)																	
回避技能	シューター														合計値	16	3

武器	用法	必要 筋力	命中 修正	命中力	C値	追加 ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ジェザイル 射程50m、装填3、ダメージ+1	2H	10		2d+ 16	10	17											
ロングバレルII 射程50m、装填1、ダメージ+4、魔法の発動体	2H	15	1	2d+ 17	10	20											
パヨネット(刃) 魔剣に装着	2H	5		2d+ 16	10	16	15										
魔剣：突風の長銃 射程50m、装填2、風属性の魔法武器	2H	0	2	2d+ 18	10	20											
トラドール 射程30m、装填3	2H	5		2d+ 16	10	16											
パリイニングミラーージュ*2 魔法の武器化済み	1H	2	1	2d+ 17	10	17											
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
10 m	20 m	60 m	2d+ 16	3	56

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 15	2d+ 0	2d+ 15	2d+ 17	58

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
魔動機術	9	16			

装備品	説明
頭 フローティングスフィア(大)	オプション：ローダー、タゲサ、ソリバレ
耳 フローティングスフィア(大)	オプション：オートガード、エフェバレ、ホバ
顔 パワードナイトゴーグル	MP10点保存、暗視が使える
首 フローティングスフィア(大)	オプション：マント、ショットガン、ハイブリッド
背中 ウェポンホルダー(改)	補助で武器交換
右手 宗匠の腕輪	
腰 ブラックベルト	防護点+1
足 バレットポーチ	弾丸7/活性弾14/潜行弾2/銀1
その他マジスフィア(中)	オプション：レザバレ、ヒルバレ

装備品	説明
左手 フローティングスフィア(大)	オプション：アソミサ、ウィークネス、レジボム
[首予] 奇跡の首飾り	生死判定をやり直せる

<p>— その他メモ —</p> <p>物静で不思議な雰囲気にもまれてるナイトメア。目が死んでる。 ナイトメアであること自体は隠していないが、あまり人に見られることは好きではない。 昔は何処かの国の貴族階級の一族であったようだが、過去のことは滅多に話さない。 本が好きなので知識は人よりはる。今まではその知識で生活していたが、 冒険者の友人に誘われ冒険者の道を進むことに決めた。 基本的に淡々と物事を進める傾向にある。</p> <p>何も無いときは友人達と過ごすか本を読んで過ごすかのどちらか。どっちにしる本を読んでる。一般職業として司書をしてることも。</p> <p>生まれた貴族の家で、ほぼ監禁に近い軟禁状態で幼少期を過ごしている。 母親は生きて産まれてる。しかし殆ど会ったことはない。数少ない面会で出来る限りの愛情は貰っていたため、少なくとも己を忌避する性格</p>	<p>自動失敗 チェック</p> <p>□□□□⑤</p> <p>□□□□⑩</p> <p>□□□□⑱</p> <p>□□□□⑳</p> <p>□□□□㉑</p> <p>□□□□㉒</p> <p>□□□□㉓</p> <p>□□□□㉔</p>
--	--

